

あさのだより

平成24年11月1日発行

第151号



社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会
北九州市立 浅野社会復帰センター
発行・編集
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16番38号
北九州市立浅野社会復帰センター
TEL:093-531-3823・093-513-2570 FAX093-513-2571
ホームページアドレス <http://www.asanocenter.jp>
Eメールアドレス ascmain@asanocenter.jp

今月号のテーマは「勉強の秋」 第1弾 「JSC黒崎 コミュニケーション講座」

10月15日、JSC黒崎ではコミュニケーション講座を開催しました。講師には、北九州市社会福祉研修所から田中隆雄先生をお招きし、「職場内のコミュニケーションで求められること・求められないこと」というテーマでお話頂きました。

講演会は2人1組のグループワーク形式で進められ、単純な座学だけでなく、コミュニケーションを実践しながら学んでいく事ができました。

例えば…。ペアのうち一方が図形の形を言葉だけで説明し、相方はそれを聞いてイメージし、図形を当てる、という事をしました。

意外と言葉だけで伝える事は難しく、複雑な図形ほど思うように伝える事ができません。それを考えると、日常会話は複雑な情報が絡み合っていて、「言葉で伝えたつもりでも、相手にそのまま伝わっているとは限らないのだな」という事を体験的に学ぶ事ができました。

また、話し上手のコツは『相手にきちんと伝わっているか』を意識することであり、聞き上手のコツは『相手の言いたい事をきちんと聞き取れているか』を考えることなのだと思います。

他にも、ストレスを溜めないために、「自分にストロークを送る(自分を褒める)」事が大切だと学びました。皆さんは日頃、「自分を褒める」ことはあるでしょうか。簡単なようで、意外と見落としがちなことではないでしょうか。もし、「最近は自分を責めてばかりだな」と思う方は、是非、心の中で自分を褒めてあげてください。

田中先生はもちろん、利用者さんも職員も笑顔の絶えない、楽しくも非常に勉強になる講演会となりました。お忙しい中、講演を快く承諾していただいた田中先生、ありがとうございました。



紅葉の季節がやってきましたね。赤色が好きな私は、この季節が大好きです。ところで、どうして緑色の葉っぱが赤色になるのでしょうか…？



元々葉っぱは葉緑体の影響で緑色に見えるのですが、日照時間が短い秋になると葉緑体が壊れ、赤い色素が出てきて赤い色になるのだそうです。



第2弾 「家族教室の報告」

9月29日(土)に 浅野社会復帰センター 平成24年度第2回家族教室を行いました。今回は、同法人の JSC 黒崎の嘱託医である香西洋クリニック 院長 香西先生をお招きして講演会を行いました。講演会の題目は「当事者の方に対する家族の関わり方について」で、障害や病気の概要からご家族の対応方法まで多岐におよび、具体例を出して頂きながら分かりやすく学ぶことができました。

また、講演の最後に質疑応答の時間を設け、ご家族の方や職員からのたくさんの質問に答えて頂き、充実した講演会となりました。

約2時間の講演会でしたが、終了後にはご家族の方々から、「大変参考になった」「またこのような講演会を行って欲しい」という感想を頂きました。今後も、ご家族に向けた勉強会・講演会を家族教室内で企画していきたいと思えます。



ひこうき雲からのお知らせ。

地域活動支援センターひこうき雲ではバスハイクを予定しています。行き先は、大分県。まずは宇佐市の「安心院ワイナリー」にある「朝霧の庄」で昼食を取ります。その後は豊後高田市にある「昭和の町」での散策を予定しております。

【詳しくは↓をご覧ください。】



日時：平成24年12月7日

場所：大分県宇佐市 安心院ワイナリー (朝霧の庄にて昼食)

集合時間：8:30 集合 17:00 解散予定

参加費：1,000円 + 昼食代

⇒昼食のメニューをオープンスペースに置いてあります。参考にご覧ください。

※申し込みは『先着15名まで』となっております。

⇒規定人数に達した場合はお断りさせて頂くこととなりますので、ご了承ください

※参加にはひこうき雲の利用契約が必要となります。

〈あとがき〉10月某日、兵庫県の友達結婚式に参加してきました。結婚式まで時間があつたため、世界文化遺産にもなっている姫路城を見ました。今は天守閣外壁を補修している様子だったので、それにしても場内の敷地は広大で、自身の考えていた城のスケールをはるかに超えていました。一見の価値はあるので、皆様もいかがでしょうか？

ペンネーム そばメシ太郎

就労移行支援・就労継続支援B型事業

浅野社会復帰センター 定員・就労移行支援事業 15名 ・就労継続支援B型事業 20名

ジョブサポートセンター黒崎 定員・就労移行支援事業 20名

当事業所（施設）では、働く能力がありながら、就労の機会に恵まれなかった方々へ必要な訓練と指導を行い、一般就労実現への支援を行っております。原則として北九州市内在住で、精神科へ通院されており、働くことへ意欲を持っている方が対象となります。見学をご希望の方は、お電話にてお問い合わせ下さい。

浅野社会復帰センター TEL 093-531-3823
ジョブサポートセンター黒崎 TEL 093-616-8100

地域活動支援センター（ひこうき雲）開館時間のお知らせ

平日（月～金）10時00分～18時00分

※土日祝日、お盆、年末年始（12月29日～1月3日まで）は閉館日です

原則として北九州市にお住まいで、精神科医療機関を利用されている方を対象とし、当施設と契約をしたうえで利用ができます。オープンスペースの利用のほか、日中活動を中心とした各サービスへの参加ができます。詳しくはスタッフへお問い合わせください。

TEL 093-513-2570

北九州精神保健福祉事業協会 北九州市立浅野社会復帰センター

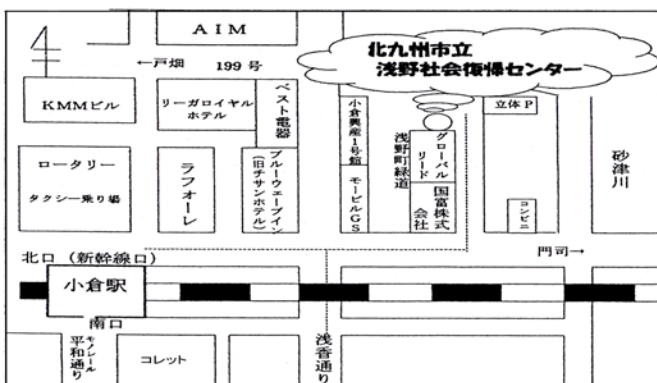
基本理念

障害があっても一人の人間として尊厳をもって住み慣れた地域で自立した生活ができるように、障害者本人とその家族・地域の方々と協働して支援し続けます。

また、地域の社会資源の一員として市民の方々の福祉の向上に努めます。

基本方針

- (1) 一人一人の個性や主体性を尊重し自己決定を基本とした支援を行う。
- (2) 障害者が抱える問題を共に考え、解決を図る中で信頼関係を醸成し、自立意欲を育成する。
- (3) 家族や関係機関・地域住民との緊密な連携による総合的アプローチを行う。
- (4) 障害者に対する社会の理解を深めるため、あらゆる機会を通じて情報発信する。
- (5) 可能な限り情報を開示して、事業運営の透明性を確保する。
- (6) 専門職として自己研鑽につとめる。



北九州市立浅野社会復帰センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-38

TEL 093-531-3823(代表)

093-513-2570(ひこうき雲)

FAX 093-513-2571

〈交通のご案内〉

- ・JR 小倉駅 北出口(新幹線側)より徒歩5分
- ・自動車・北九州市都市高速道路「小倉北」より3分
- ・最寄りのバス停
西鉄バス「浅野2丁目」停留所より徒歩3分

ジョブサポートセンター 黒崎

〒806-0033 北九州市八幡西区岡田町2-14

八幡バプテスト教会 敷地内

TEL 093-616-8100

FAX 093-616-8113

〈交通のご案内〉

- ・JR 黒崎駅 南出口より徒歩 10分
- ・自動車 北九州市都市高速道路「引野口」より6分
- ・最寄りのバス停
西鉄バス「熊手四ツ角」停留所より徒歩3分

